

内容をご熟読ください

自動車盗難防止装置

HORNET[®]

Auto Security Systems

お願い

本説明書には車載物盗難保険及び見舞金制度についての記載がございますが、2009年12月31日を持って終了いたしました。
ご了承ください。

MODEL

280G

Owner's Guide

取扱説明書

「安心と安全を次の世代に」

KATO-DENKI

The logo features a large, stylized letter 'G' with a metallic, 3D effect. The 'G' has a thick, rounded top and a sharp, downward-pointing tail. Below the 'G', the word 'SERIES' is written in a bold, blocky, sans-serif font with a similar metallic, 3D effect.

この度はホーネットGシリーズをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本書に記した注意事項は、ホーネットを安全かつ正しくご使用していただき、事故や損害を未然に防止するための大切なものです。

ご使用前に、本書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

本書はなくさないよう、大切に保管しておいてください。

- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気付きの点がありましたら、ホーネットカスタマーセンターまでご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替え致します。
- 本書に掲載されている内容は2004年5月1日現在のものです。
- 本書の著作権は加藤電機株式会社にあります。
- 本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の掲載画像には若干の相違がある場合がございますのでご了承ください。

HORNET® コードホッピング® ドアトリガー® クリックトーン® は加藤電機株式会社および Directed Electronics, Inc. の日本国および米国における登録商標です。
KATO-DENKI ダイアグノスティック™ 等、本書記載の呼称は加藤電機株式会社の商標です。

お取り扱い上の注意	4
安全上の注意.....	5
使用上の注意.....	5
梱包物をご確認ください	7
280Gの梱包物.....	7
各センサーの特長	8
2段階衝撃センサー.....	8
ドアトリガー [®]	9
イグニッションONセンサー.....	9
イモビライザー機能.....	10
オートイモビライザー機能 ON/OFF.....	10
その他の機能・特長	11
●サイレン・音について	
セレクトابلサイレン.....	11
クリックトーン [®] （動作確認音）ON/OFF.....	11
サイレントタイム 30秒/60秒.....	11
サイレン出力 連続信号/間欠信号.....	11
●リモコンについて	
デジタルリモコン（2個標準）.....	12
コードホッピング [®]	12
外部機器のコントロール.....	12
●異常確認	
メモリー機能.....	13
ダイアグノスティック [™] 機能.....	14
●便利な機能	
アクティブON/パッシブON.....	15
アクティブロックのみ/パッシブロック.....	15
強制パッシブON 有/無.....	16
ドライブ中強制ON/VRS.....	16
ドアロックモード.....	16
イグニッション連動ドアロック ON/OFF.....	17
イグニッションON中の強制発報機能 有/無.....	17
ドームライトスーパービジョン ON/OFF.....	17
ドアロック信号パルス幅 0.8秒/3.5秒.....	18
シングルアンロックパルス/ダブルアンロックパルス.....	18
バレーモード.....	18
ハイセキュリティ解除 [™]	19
パニックモード（強制サイレン）.....	19
サイレントモード.....	19

ライトフラッシュ.....	20
レジューム機能.....	20
ドア開け時予備警告機能.....	20
半ドア検出機能.....	20
センサーレポート機能.....	20
迷惑防止回路（NPC）.....	21
付帯サービス	22
車載物盗難保険（最高50万円）で二重の安心.....	22
見舞金制度.....	22
280Gの機能一覧	23
センサーについて.....	23
サイレン・音について.....	23
異常確認.....	23
リモコンについて.....	24
便利な機能.....	24
基本的なリモコンの使い方	25
リモコンのボタンについて（標準設定）.....	25
ホーネットを作動させる.....	26
ホーネットを解除する.....	26
ハイセキュリティ解除 [™]	27
サイレントモード.....	28
パニックモード（強制サイレン）.....	29
外部機器のコントロール.....	30
ドアロックモード.....	32
便利な設定	33
バレーモード.....	33
ドライブ中強制 ON.....	34
VRS機能.....	35
機能設定	36
機能選択一覧表.....	36
リモコン用電池の交換方法	37
トラブルシューティング	39
故障かな？と思ったら.....	39
ホーネット車載物盗難保険について	40
ホーネット見舞金制度について	42
アフターサービスについて	44
保証書について.....	44
修理を依頼されるときは.....	44
お問い合わせ先/製品仕様	45

お取り扱い上の注意

本製品をご使用になるお客様への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。注意事項は、次のような記号に分類して表示してあります。



危険

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う危険の生ずることが想定される事項。



警告

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項。あるいは、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い事項。



注意

取り扱いを誤った場合、使用者等が損害を負う危険が想定されるか物的損害のみの発生が想定される事項。



禁止

禁止行為を表す記号。この記号が表示してある行為は絶対におやめください。



ヒント

機構上、機能上の故障やトラブルを防ぐためのヒントなどを説明。また、アクセサリを扱う上で、各種装置の機能を正しく作動させるために必要なことや、無理な操作をさけることでアクセサリの寿命を延ばしたり、コンディションを最高に保つためのヒントなどを説明。



強制・制約・指示等を表す記号。

※上記はいずれも安全に関する重要な事項を記していますので、必ずお守りください。

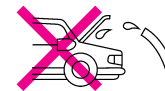
お取り扱い上の注意

安全上の注意



警告

- エンジンルーム内に製品を取り付けたままエンジン洗浄をしないでください。ショートをし、感電や機器が故障する可能性があります。
- リモコンはお子様の手が届かないところに保管してください。
- システムを解除してしまったり、誤って飲み込むなど事故の恐れがあります。
- メインユニットおよびオプション類の取り付けには正しい車両電装の知識が必要となります。必ず車両電装に関する詳しい知識と技術のある取付店にて行なってください。また、車両電装の知識不足による誤った設置や配線方法により車両の破損、故障等が発生しても当社では責任を一切負いかねます。知識のない方が取り付けを行なうと車両、システムの故障・損傷のみならず、人体にも危険が及び可能性があります。
- 当社全製品は、故意に分解および改造変更は絶対に行わないでください。製品本来の機能を損なうのみならず、重大な事故が発生する可能性があります。また、分解および改造変更を行なった製品の保証は一切していません。



使用上の注意

(1) 適応車種限定品

取付可能な車種は、下記条件を全て満たしている車種に限定されています。



危険

- DC12V車両専用
24V車両には装着できません。



(2) リモコンの取り扱いに関する注意



注意

- リモコンは落としたり固いものにぶつける等の強い衝撃を与えないでください。
- 水がかかるとような保管方法や使用方法をしないでください。また、高温になる場所や湿度の多い場所に保管しないでください。
- 持ち運びの際にはリモコンの操作ボタンが押されないように十分注意してください。
- リモコンの電池は機能テストのために使用したものであり、消耗品のため、ご購入後の使用できる期間に差があります。また、保証対象外となりますので無償交換などは一切致しておりませんのであらかじめご了承ください。電池が消耗している場合には新しい電池をお求めくださいますようお願い申し上げます。



(3) 使用方法についての注意

⚠ 注意

- テストの際はガラスやボディ等が破損しないように十分注意してください。当社では万一破損等が発生しても責任は一切負いかねます。
- 本製品は低消費電力設計がされていますが、長期の連続使用や環境、車両の整備状況によってバッテリーの消耗具合が異なります。1週間以上車両をご使用されない場合は特にご注意ください。
- 本製品の警告音、サイレン音は、防犯上非常に効果的な大音量で発報するため騒音などにならないよう、周囲の環境を考慮した上で適切な感度にてご使用ください。
- 何らかの理由で、リモコンのボタンが押された場合には、走行中であってもパニックモードにより警報（サイレン音）が鳴りだす場合がありますが、あわてずにリモコンにより解除してください。
- 本製品に過度の衝撃や振動は加えないでください。
- 本製品は完全防水性ではないため内部へは絶対に水や油などが浸入しないように十分注意してください。
- 本製品は電波を使用している性質上、周囲に強力な電波が発生している個所では混信を受ける可能性が全くないわけではありません。
- 本製品は市販のエンジンスターター、ターボタイマーとの併用はできません。



⚠ 必ずお読みください

- 国産車限定
日本国内メーカーの車両に対応しています。
並行輸入車、外国車への取り付けサポートは一切行っておりません。
- 本製品の衝撃センサーは取り付け位置によって感度が大きく変わります。
- 本製品の作動の有無にかかわらず、車両盗難、車上ねらい等が発生しても当社では責任を一切負いかねますのでご了承ください。
- 当社では製品の検査、修理時の代品貸し出しなどは一切行っておりません。また、検査、修理時に発生した工費等の諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。
- 本製品はアナログ制御になります。コンピューターによるデジタル多重電送通信線への接続はできません。接続をした場合は、本製品のみならず車両の機器を破壊する可能性があります。
- 車種により本製品の接続が不可能な場合があります。

280Gの梱包物 (取り付けの前に必ずご確認ください)



※ステッカーはフロントガラスには貼らないでください。側面ガラスに貼る場合は、ステッカー全体がガラスの開口部の下縁から100mm以下、かつガラス開口部の後縁から125mm以内におさまるように貼ってください。また、ステッカーの再発行は致しません。

⚠ 必ずお読みください

- 本製品の仕様およびデザインは性能向上等のため、予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2段階衝撃センサー **特許**

目的 ガラス割りやいたずら等によるクルマへの衝撃をキャッチしたい！

車体に加えらるる衝撃を自動判別して弱い衝撃では警告音、強い衝撃ではサイレン音を鳴らして威嚇します。(ボリューム感度調整)
風などの揺れにはまったく反応せず、瞬間的に加わる衝撃あるいは衝撃波のみを検出します。

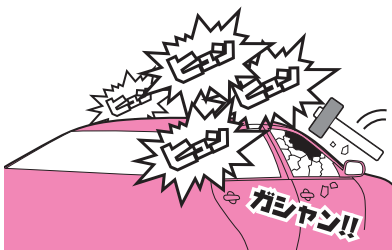


お客様のご使用環境に応じて感度調整が行なえます。

※2段階衝撃センサーの感度調整は、取付販売店にご依頼ください。

! 注意

- 衝撃センサーの性質上、感度を敏感にするほど様々な外的要因（幹線道路周辺、工事現場や工場の近く、飛行場周辺、バックファイヤーの激しい車の往来、台風その他）による微振動や衝撃波を検出して犯罪時以外にもサイレンが鳴る場合があります。センサーの特徴をよく理解し、ご使用環境や目的によって適切な感度に設定の上ご使用ください。
- 一般的に衝撃センサーで傷つけを防ぐことはできません。



ドアトリガー[®]

目的 ドアのこじ開けに反応させたい！

ドアトリガー配線により、システム作動時にドアを開けると警告音が鳴った後、サイレン音で威嚇します。



イグニッションONセンサー

目的 乗り逃げ対策したい！

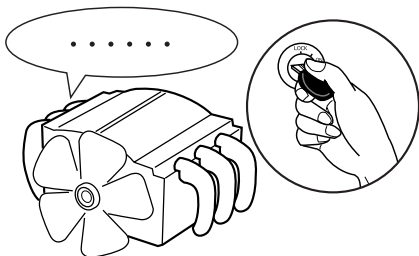
システム作動中に、エンジンをかけようとするするとサイレン音で威嚇します。



イモビライザー機能

目的 乗り逃げ対策したい！

システム作動中に、エンジンをかけようとしてもエンジンがかかりません。



オートイモビライザー機能 ON/OFF

オートイモビライザー機能ON	オートイモビライザー機能OFF
●エンジンを停止してから30秒後、自動的にエンジンがかからなくなります。 (その他のセキュリティシステムは作動しませんが、橙線に接続したオプションは同時に作動します)	●セキュリティシステムのON/OFFに連動してイモビライザー機能が働きます。 (自動的にイモビライザー機能は働きません)

標準設定：OFF

●サイレン・音について

セレクトابلサイレン

セレクトابلサイレンは、犯罪心理学を研究し選ばれた犯罪抑止効果の高い6音色で構成されています。音量は緊急自動車のサイレン音量に近い最大約128dBで撃退効果は抜群です。音色は6種類、音量は4段階から選択できます。

標準設定 音量：約128dB／音色：6音色



⚠ 注意

●音量・音色を選択したい場合は取付販売店へご相談ください。

クリックトーン® (動作確認音) ON/OFF

システムON/OFF時の動作確認音の有無を設定できます。

標準設定：ON

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

サイレントタイム 30秒/60秒

サイレンの発報時間を30秒と60秒で選択できます。

※ビットライター設定の場合は1~180秒に設定できます。

標準設定：30秒

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

サイレン出力 連続信号/間欠信号

サイレン用出力線からの出力を連続と間欠で選択できます。

標準設定：連続

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

●リモコンについて

デジタルリモコン（2個標準）

デジタルリモコンのIDコードの組み合わせは7378京6976兆通り以上あり、電波の混信によって誤作動することがありません。電波障害がなければ通常20～30mの範囲で操作ができます。

⚠ 注意

- リモコン増設をご希望の場合は、保証書をお持ちの上、取付販売店へ。
- セキュリティ製品のため保証書をご提示いただけない場合、増設をお断りする場合がございます。
- リモコンは最大4個まで併用可能。
- リモコン用電池：コイン型リチウム電池 型式：CR2032（市販品×1個）



コードホッピング[®] 特許

コードホッピング（IDコード盗難防止機能）をONにするとリモコンのコードを特殊なプログラムによりランダムに変化させ一度使用したリモコンコードは2度と使用しないため、IDコードの盗難を完全に防止できます。

標準設定：ON

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

外部機器のコントロール

デジタルリモコンで車両のトランク等の外部機器をコントロールできます。（P.30参照）

⚠ 注意

- 外部機器のコントロールを行なうには別途オプション品のご購入、取り付けなどが必要となります。詳しくは取付販売店にお問い合わせください。

●異常確認

メモリー機能

システム作動中、サイレンが発報したことを記憶し、システム解除時にクリックトーン（動作確認音）の回数に変化して、発報の有無を確認できる便利な機能です。

状態	レポート内容	動作確認音
システムON	システム作動	ビッ
システムON	センサーや半ドアを感知してシステムが作動	ビッ 約2～3秒後 ビッ
システムOFF	システム解除	ビッビッ
システムOFF	サイレン音が鳴ったことをレポート	ビッビッビッビッ
システムOFF	NPCが働いたことをレポート	ビッビッビッビッビッ



半ドア検出機能

システム作動時に半ドアをキャッチするとレポート音でお知らせします。

⚠ ヒント

- メモリー機能は警報の鳴った回数やシステム、センサーの故障をレポートするものではありません。
- 半ドアの確認音が鳴ったら一度システムをOFFにし、ドアを開けて再度システムをONしてください。

ダイアグノスティック™ 機能

本製品にはダイアグノスティック機能（ゾーンID）が内蔵されており、センサーが異常を検出してサイレンが鳴った場合にその原因をある程度、システムを解除した時のLEDの点滅回数によって特定することができます。
 （システム解除の時に4回もしくは5回警告音が鳴った場合、下記の表によって反応したセンサーの確認ができます）

LED点滅回数	サイレン発報内容
0回	発報なし
1回	オプションセンサーが反応
2回	2段階衝撃センサーが強い振動に反応
3回	ドアが開けられて反応
4回	2段階衝撃センサーが連続微振動で反応（またはオプションセンサーが反応）
5回	イグニッションONセンサーが反応

！ ヒント

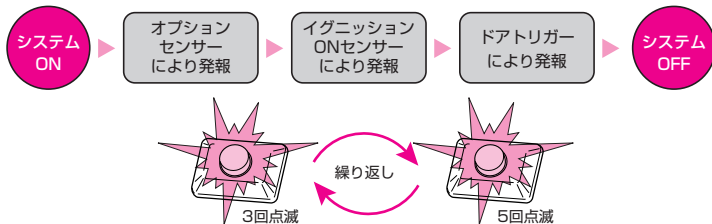
ダイアグノスティック機能のリセット

メモリーをリセットするには、システム解除後、キーでイグニッションをONの位置にします。

！ 注意

●本製品のダイアグノスティック機能は、異常を検出したセンサーの最後の2回をレポートします。サイレンが鳴ったすべての原因がわかるものではありません。

（例）



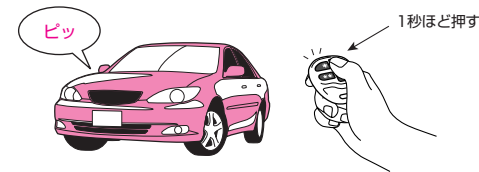
●便利な機能

アクティブON/パッシブON

システムONの方法を選択できます。

アクティブON	パッシブON
●リモコンのみでシステムON	●エンジンを停止してからドアを開閉し、30秒後に自動的にシステムON ●リモコンでシステムON

標準設定：アクティブON



！ 注意

●パッシブON設定時、ドア等が開いているとシステムは自動的にONされません。

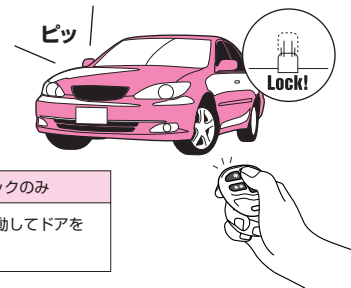
※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

アクティブロックのみ/パッシブロック

パッシブON
設定限定

システムONとドアロックの連動方法を選択できます。

標準設定：アクティブロックのみ



アクティブロックのみ	パッシブロックのみ
●リモコンでのシステムONに連動してドアをロックします。	●システムONに連動してドアをロックします。

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

強制パッシブON 有/無

パッシブON
設定限定

標準設定：有

強制パッシブON 有	強制パッシブON 無
<ul style="list-style-type: none"> ●ドアが開いていてもエンジンを停止してから約1時間後にシステムを強制的にONにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●通常のパッシブONです。

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

ドライブ中強制ON/VRS

車両盗難を防ぐための機能を2通りから選択できます。

標準設定：ドライブ中強制ON

ドライブ中強制ON	VRS
<ul style="list-style-type: none"> ●エンジン作動中に強制的にシステムをONにすることができます。 ●エンジン停止と同時にシステムはOFFになります。(P.34参照) 	<ul style="list-style-type: none"> ●エンジン作動中にVRS機能を作動するとLED点滅、警告、サイレン発報により威嚇します。 ●一度エンジンを停止するとイモビライザー機能が作動し、エンジン始動ができなくなります。 ●エンジン始動しようとする、サイレン発報等により威嚇します。(P.35参照)

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

ドアロックモード

システムを作動させない場合でも、HORNETリモコンでドアをロックすることができます。(P.32参照)

標準設定：OFF

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

イグニッション連動ドアロック ON/OFF

イグニッション連動ドアロック ON	イグニッション連動ドアロック OFF
<ul style="list-style-type: none"> ●エンジンを始動してから約3秒後にドアをロックします。 ●エンジンを停止すると同時にドアがアンロックになります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●エンジン始動/停止にドアのロック/アンロックは連動しません。

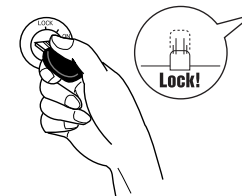
標準設定：ON



注意

- イグニッション連動ドアロックON設定の場合、ドアを開けたままエンジンを始動してもドアをロックしません。

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。



イグニッションON中の強制発報機能 有/無

イグニッションON中の強制発報機能 有	イグニッションON中の強制発報機能 無
<ul style="list-style-type: none"> ●エンジン作動中にリモコン操作により強制的にサイレンを鳴らすことができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●エンジン作動中は強制的にサイレンを鳴らすことができません。

標準設定：有

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

ドームライトスーパービジョン ON/OFF

ルームランプを残照灯として使用できます。

ON	OFF
<ul style="list-style-type: none"> ●エンジン停止後30秒間点灯 ●エンジン始動と同時に消灯 ●システムOFF後30秒間点灯 ●システムONと同時に消灯 	<ul style="list-style-type: none"> ●システムOFF後30秒間点灯 ●システムONと同時に消灯

標準設定：ON

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

ドアロック信号パルス幅 0.8秒/3.5秒

一部のクルマではドアロックの信号が通常のものとは比べて長い場合があります。この様なクルマに対応するためにはパルス幅を3.5秒に変更します。

標準設定：0.8秒

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

シングルアンロックパルス/ダブルアンロックパルス

ドアのアンロックの際に、ダブルアンロックパルスが必要な場合に設定します。

標準設定：シングルアンロックパルス

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

バレーモード

便利な機能（ドアロック連動機能、外部機器コントロール、パニックモード、ライトフラッシュなど）以外の機能をすべてスリープさせる機能です。（P.33参照）

標準設定：OFF

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。



ヒント

パッシブON設定の場合

車検などで車両を預ける場合、バレーモードに設定することで、自動的にシステムがONにならないようにすることができます。

ハイセキュリティ解除™

サイレン発報中にリモコンのボタン操作によって、セキュリティシステムはOFFされずに、サイレン音だけを止めることができます。ドアロックなどが連動されている場合、セキュリティシステムそのものが解除されないよう安全性を保つための機能です。

（P.27参照）

サイレン停止



パニックモード（強制サイレン）

いざというとき、大きな声では叫べないもの。でも、パニックモードならリモコン操作で強制的にサイレンを鳴らすことができます。（P.29参照）



ヒント

パニックモードのサイレンタイムは設定された秒数サイレンが鳴ります。



サイレントモード

機能設定項目1-2（P.36参照）のクリックトーン（動作確認音）がONに設定されている場合、一時的にクリックトーンと警告音を消音することができます。（P.28参照）

標準設定：ON

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

ライトフラッシュ

システムのON/OFF時、警告時、サイレン時にクルマのスマールライトを点滅させることで、視覚的にも犯人を撃退することができます。



レジャーモード機能

機能設定された内容をバックアップするため、万一電源が切断されてもシステムのON/OFFやパーレーモード等の設定内容が残っています。

ドア開け時予備警告機能

ドアを開けた時に即サイレン音ではなく、数回警告音を発した後、サイレン音を鳴らします。

※即サイレン音を鳴らして威嚇する場合は、設定をOFFにして使用します。

標準設定：ON

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

半ドア検出機能

システムON時に半ドアを検出した際、確認音・動作確認LEDにて知らせます。

※残照灯機能のある一部の車両では、ドアが完全に閉められても数十秒間にわたり、ドア開け信号を出力します。確認音が鳴ってしまう場合は、設定をOFFにして使用します。

標準設定：ON

※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

センサーレポート機能

センサーが異常を感じた状態でシステムをONした場合、確認音・動作確認LEDにて異常を知らせます。

標準設定：常時ON

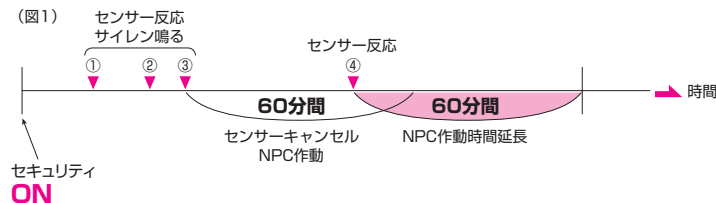
迷惑防止回路 (NPC)

近所迷惑などを防止するため、同じセンサーが連続して反応し、サイレンを鳴らすことを防止できます。

対象センサー：2段階衝撃センサー オプションセンサー

標準設定：OFF

NPC ON	NPC OFF
<ul style="list-style-type: none"> ●同じセンサーが1時間以内に3回サイレンを鳴らした場合、3回目にサイレンを鳴らした時点から60分間そのセンサーをキャンセルします。 ●NPC作動中、4回目に同じセンサーが反応した場合、その時点からさらに60分間NPC作動期間を延長します。(図1) 	<ul style="list-style-type: none"> ●同じセンサーが反応するたびにサイレンを鳴らし、威嚇します。



※設定を変更する場合は取付販売店へご相談ください。

⚠ ヒント

- システムのOFF時に動作確認音が5回鳴った場合はNPCが働いたことを示しています。どのセンサーに対してNPCが作動したかについてはLEDの点滅回数（ダイアグノスティック機能：P.14参照）で確認できます。

NPCをリセットするには？

システムOFF後キーでイグニッションをONの位置にします。(エンジンをかけると自動的にリセットされます)

車載物盗難保険（最高50万円）で二重の安心

車載物盗難保険はカーナビ、カーオーディオ、カーテレビ、無線機、ETCが万一盗難にあった場合でも最高50万円の保険で保証されます。

※加入の前に本書の「ホーネット車載物盗難保険について」の内容を必ずお読みください。(P.40参照)



見舞金制度

万一、車両が盗難にあった場合、最高3万円のお見舞金で保証されます。

※詳細は本書の「ホーネット見舞金制度について」にてご確認ください。(P.42参照)

センサーについて

目的	センサー	詳細説明
ガラス割りやいたずら等による車体への衝撃をキャッチしたい！	2段階衝撃センサー	P.8
ドアのこじ開けに反応させたい！	ドアトリガー [®]	P.9
乗り逃げ対策したい！	イグニッションONセンサー イモビライザー機能 オートイモビライザー機能 ON/OFF	P.9 P.10 P.10

サイレン・音について

目的	機能	詳細説明
どんなサイレンがついているの？	セレクトابلサイレン	P.11
システムON/OFF時に確認音が鳴らないようにしたい！	クリックトーン [®] ON/OFF サイレントモード	P.11 P.19、28
警告音が鳴らないようにしたい！	サイレントモード	P.19、28
サイレンが鳴る時間を変更したい！	サイレントタイム [30秒・60秒]	P.11
サイレン音を間欠に変更したい！	サイレン出力 [連続信号・間欠信号]	P.11

異常確認

目的	機能	詳細説明
異常がおきたかどうか（サイレンが鳴ったかどうか）確認したい！	音で確認「メモリー機能」 目で見て確認「ダイアグノスティック [™] 機能」	P.13 P.14

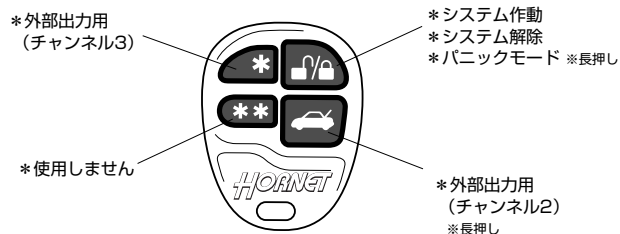
リモコンについて

目的	機能	詳細説明
どんなリモコンがついているの？	デジタルリモコン2個	P.12、25
リモコン電池は何を使っているの？	コイン型リチウム電池 CR2032×1個（市販品）	P.12
リモコンを増やすことはできるの？	リモコンは最大4個まで使用可能	P.12
他の人のリモコンでシステムを解除されることはないの？	IDコード（7378京6976兆通り以上）	P.12
特殊な機械などでリモコンのコードを盗まれたりしないの？	コードホッピング®	P.12

便利な機能

目的	機能	詳細説明
リモコン操作なしでシステムを自動的に作動させたい！	アクティブON/バツシブON 強制バツシブON 有/無	P.15 P.16
車検や洗車時に、一時的にシステムを働かせないようにしたい！	バレーモード	P.18、P.33
強制的にサイレンを鳴らしたい！	パニックモード（強制サイレン） イグニッションON中の強制発報機能 有/無	P.19、P.29 P.17
システムの動作にあわせてクルマのライトを光らせたい！	ライトフラッシュ出力	P.20
不意に電源が切断された時は初期設定に戻る？	レジューム機能	P.20
イグニッションONでドアロック、イグニッションOFFでアンロックをさせたい！	イグニッション連動ドアロック ON/OFF	P.17
サイレンが鳴りっぱなしになることはあるの？	迷惑防止回路（NPC）	P.21
トランクオープナーなどの外部機器と連動したい！	外部機器のコントロール	P.12、P.30
残照灯機能をつけたい！	ドームライトスーパービジョン	P.17


リモコンのボタンについて（標準設定）

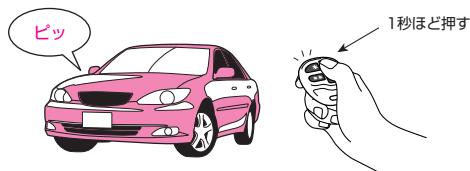


注意


- リモコンの電池は製品のテストのために使用したものであり、消耗品のため、ご購入後の使用できる期間に差があります。また、保証対象外となりますので、無償交換などは一切致しておりません。電池が消耗している場合には、新しい電池をお求めくださいますようお願い申し上げます。

ホーネットを作動させる

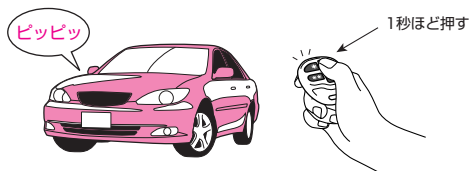
- 1 エンジン停止後、クルマから降り、すべてのドアを閉めます。
- 2 リモコンのボタン  を1回（1秒ほど）押します。
- 3 システムが作動すると“ピッ”と1回確認音が鳴って作動したことを知らせます。



ホーネットを解除する

- 1 システム作動中に、リモコンのボタン  を1回（1秒ほど）押します。
- 2 サイレンが鳴っていなかった場合には確認音が2回“ピッピッ”と鳴って解除します。

※サイレンが鳴った場合はメモリー機能により4回“ピッピッピッピッ”と鳴ります。NPCが動いた場合は5回“ピッピッピッピッピッ”と鳴ります。（P.13、21参照）



注意

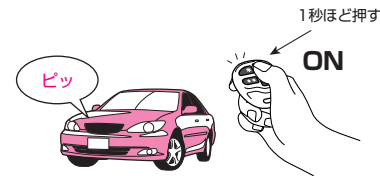
- 機能設定でクリックトーン（動作確認音）をOFFに設定してある場合には確認音は鳴りません。
- 何らかの理由で、リモコンのボタンが押された場合には、走行中であってもパニックモードによりサイレン音が鳴りだす場合がありますがあわてずにリモコンにより解除してください。

ハイセキュリティ解除™

本製品ではハイセキュリティ解除機能により、安全にセキュリティシステムが利用できます。サイレン音が鳴っている最中に警戒体制を解除せずに、サイレン音のみを止めることができます。システム自体が解除にならないため、セキュリティシステムを再度ONにする必要があります。


※サイレン発報後5秒以上経過した場合のみハイセキュリティ解除機能が働きます。5秒以内の場合はシステムが解除されません。

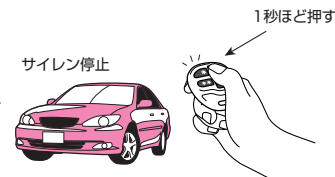
- 1 システムON
システム作動
5秒後にセンサーが作動します。




- 2 サイレン発報
センサーが働くとサイレンが鳴り始めます。



- 3 ハイセキュリティ解除
サイレン発報中に、ボタン  を1回（1秒ほど）押すと、サイレン音のみが止まり引き続き警戒体制を続けます。



- 4 システムOFF
ボタン  を1回（1秒ほど）押すと、メモリー機能により警報が出たことを記憶し、4回動作確認音が鳴ってシステムが解除になります。5回鳴った場合にはNPC機能が働いたことを示しています。



注意

- 機能設定でクリックトーン（動作確認音）をOFFに設定してある場合には確認音は鳴りません。

サイレントモード


システム作動（または解除）時に、一時的にクリックトーン（動作確認音）と警告音を消音することができます。

！ ヒント

サイレントモードは機能設定項目 1-2 のクリックトーンを ON に設定してある場合に使用できます。(P.36参照)

- 1 リモコンのボタン  を1回（1秒ほど）押します。
——5秒以内に次の操作を行なってください。



- 2 リモコンのボタン  を1回（1秒ほど）押すと、クリックトーンが鳴らずにシステムを作動（または解除）します。
また、2段階衝撃センサーとセンサーポートに接続したオプションセンサー（別売）の警告音が消音します。



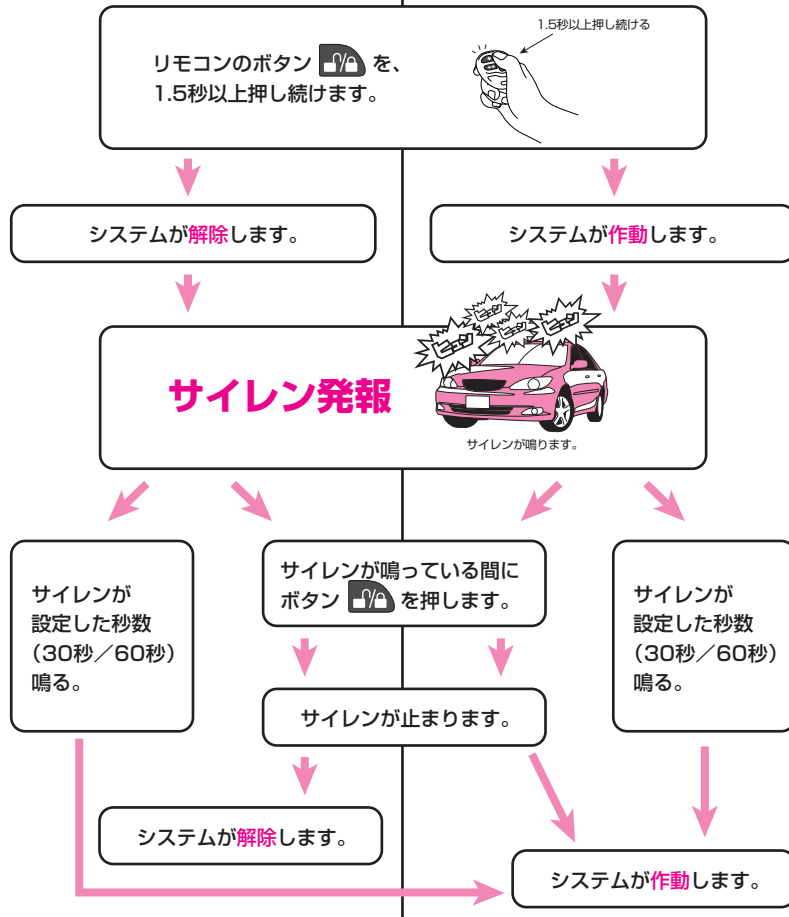
- 3 サイレントモードは、システムを解除すると同時に解除します。

パニックモード（強制サイレン）

緊急時や周囲に異常発生を知らせたい時などに便利です。

システム作動中

システム解除中



外部機器のコントロール

リモコンで外部機器をコントロールすることができます。

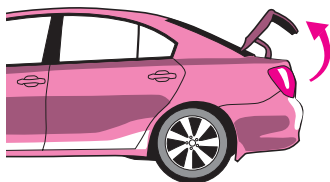
チャンネル2

- 1 コントロールの開始**
リモコンのボタン  を2秒以上押し続けると、外部機器のコントロールを開始します。
※リモコンのボタンIIはコントロール開始後も押し続けてください。



- 2 コントロールの停止**
リモコンのボタン  を離すと停止します。
※コントロール可能な時間は最大約25秒です。



<一例>

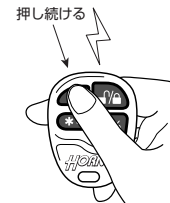



チャンネル3

標準設定：バリディティ出力

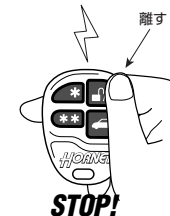
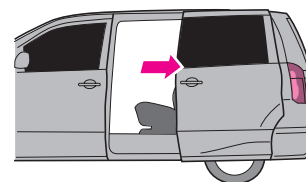
バリディティ出力

- 1 コントロールの開始**
リモコンのボタン  を押し、外部機器のコントロールを開始します。
※リモコンのボタン  はコントロール開始後も押し続けてください。






- 2 コントロールの停止**
リモコンのボタン  を離すと停止します。
※コントロール可能な時間は最大約25秒です。

<一例>





ラッチ出力

<ノーマル>

- 1 コントロールの開始**
リモコンのボタン  を押し、外部機器のコントロールを開始したらリモコンのボタン  を離してください。
- 2 コントロールの停止**
リモコンのボタン  を再度押しと停止します。



<IG連動>

1 コントロールの開始
リモコンのボタンを押し、外部機器のコントロールを開始したらリモコンのボタンを離してください。

2 コントロールの停止
リモコンのボタンを再度押しと停止します。
または**イグニッションをON**にした場合も停止します。




<30秒リセット>

1 コントロールの開始
リモコンのボタンを押し、外部機器のコントロールを開始したらリモコンのボタンを離してください。


2 コントロールの停止
リモコンのボタンを再度押しと停止します。
または、出力開始から**30秒経過**した場合にも停止します。

ドアロックモード


1 リモコンのボタンを1回（約1秒ほど）押し、システムをONにします。

2 リモコンのボタンを1回（約1秒ほど）押し、システムをOFFにします。

——10秒以内に以下の操作を行なってください。

3 リモコンのボタンを1回（約1秒ほど）押しと、システムはONにならずドアをロックすることができます。

注意

- ドアロックモードを使用する場合は、ドアロック連動配線が必要となります。詳細は取付販売店へご相談ください。
ドアロックモードを行なう際に押すボタンは、システムのON/OFF時に使用するボタンです。外部出力用ボタンとは異なりますのでご注意ください。

バレーモード

便利な機能（ドアロック連動機能、外部機器コントロール、パニックモード、ライトフラッシュなど）以外の機能をすべてスリープさせる機能です。バレーモードの設定方法は下記の2通りです。

方法1

1 イグニッションをOFFにします。
※最初からOFFの場合は、一度ONにしてからOFFにしてください。

——10秒以内に次の操作を行なってください。

2 プログラムスイッチを1回押します。
動作確認LEDを確認します。







方法2

1 ドアを開けます。

2 ボタンを押します。

3 ボタンを押します。

4 ボタンを押します。
動作確認LEDを確認します。

バレーモード設定時	バレーモード解除時
動作確認LEDは常時点灯  点灯	システム作動中、動作確認LEDは点滅。  点滅
	システム解除中、動作確認LEDは消灯。  消灯
	ただしダイアグノスティック機能が働いている場合は点滅します。  点滅



ヒント

- バレーモードを解除する場合も同様に方法1、または方法2の操作を行なってください。

ドライブ中強制 ON

エンジン作動中でもシステムをONすることができます。
運転中などにドアが開けられるとサイレンで威嚇します。

エンジン作動中

- 1** リモコンのボタン  を約**2秒間**押します。
- 2** システムがONになり、確認音がピッと鳴ります。
- 3** センサーレポート音がピッと鳴ります。
- 4** エンジンを停止する（またはリモコンのボタン  を押す）と、システムがOFFになります。


注意

- 「ドライブ中強制 ON」設定の場合は、センサーオプション、衝撃センサーはキャンセルとなります。


VRS機能

車両が乗り逃げされた場合などに効果的な機能です。

◆作動方法

1. エンジン作動中にリモコンのボタン  を1回（2秒ほど）押します。
2. VRSが作動すると“ピッ”と1回確認音が鳴ります。

◆解除方法

1. VRS作動中、エンジン作動中にリモコンのボタン  を1回（2秒ほど）押します。
2. VRSが解除すると“ピッピッ”と2回確認音が鳴ります。

◆VRS機能の警戒レベル

- ①：ドアの開閉が1回でも行なわれるとエンジン始動してから15秒後に動作確認LEDが点滅を開始します。
 - ②：LEDの点滅開始から60秒後、警告音が15秒間鳴ります。
 - ③：警告音に続き、サイレンが180秒間鳴ります。エンジンが停止するとイモビライザーが作動し、エンジンが始動できなくなります。
- ※再度エンジン始動を試みた場合はサイレンが180秒間鳴ります。

◆警戒レベル①～③の解除方法

警戒レベル①の解除方法

- ・リモコン解除。（エンジン作動中に限る）

警戒レベル②・③の解除方法

- ・強制解除。（P.34参照）

注意

- VRS機能は作動すると解除しない限り継続されます。

機能選択一覧表

下線が引かれている方が工場出荷時の設定です。

項目番号	標準機能設定項目内容	
1-1	<u>アクティブ ON</u>	バッシュ ON
1-2	<u>クリックトーン (動作確認音) ON</u>	クリックトーン (動作確認音) OFF
1-3	<u>イグニッション連動ドアロック ON</u>	イグニッション連動ドアロック OFF
1-4	<u>アクティブロックのみ</u>	バッシュロック
1-5	<u>イグニッションON中に強制発報 有</u>	イグニッションON中に強制発報 無
1-6	<u>ドアロック信号パルス幅0.8秒</u>	ドアロック信号パルス幅3.5秒
1-7	<u>強制バッシュON 有</u>	強制バッシュON 無
1-8	<u>オートモビライザー機能 ON</u>	オートモビライザー機能 OFF
1-9	<u>ドライブ中強制ON</u>	VRS
1-10	<u>コードホッピング ON</u>	コードホッピング OFF

項目番号	追加機能設定項目内容	
2-1	<u>サイレン出力 連続信号</u>	サイレン出力 間欠信号
2-2	<u>サイレンタイム 30秒</u>	サイレンタイム 60秒
2-3	<u>迷惑防止回路 (NPC) ON</u>	迷惑防止回路 (NPC) OFF
2-4	<u>ドア開け時予備警告機能 ON</u>	ドア開け時予備警告機能 OFF
2-5	<u>プログラムスイッチ入力回数 1回</u>	プログラムスイッチ入力回数 2-5回
2-6	<u>半ドア検出機能 ON</u>	半ドア検出機能 OFF
2-7	<u>ドームライトスーパーバージョン ON</u>	ドームライトスーパーバージョン OFF
2-8	<u>シングルアンロックパルス</u>	ダブルアンロックパルス
2-9	<u>チャンネル3 バリディティ出力</u>	チャンネル3 ラッチ出力 (ノーマル/1G連動/30秒リセット) ドアロックモード

現在の設定状況については、取付説明書のP.48にてご確認ください。

注意

- 設定内容を変更する場合は、取付販売店へご相談ください。

リモコン用電池の交換時期

- ・リモコンの操作ボタンの利きが悪くなった時

リモコン用電池について

- *コイン型リチウム電池 CR2032×1個
家電量販店、コンビニエンスストア等でご購入いただけます。

電池の寿命

新品の電池でご使用いただき、一日に2回のシステム作動・解除を繰り返した場合、電池は約1年間ご使用になれます。

交換方法

ケース開閉のためにマイナスドライバー等を使用します。ケースへの傷付け防止のためビニールテープ等を先端に巻き付けると、ケースへの傷付けを防ぐことができます。

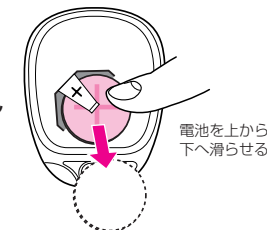
- 1** リモコンの向かって右下側に溝があるので、その溝にマイナスドライバーを入れます。



- 2** マイナスドライバーをひねります。リモコンの前面ケースが外れます。



- 3** 取り外した前面ケースを裏がえし、人指し指で電池を上から下へ滑らせるように押し電池を取り出します。



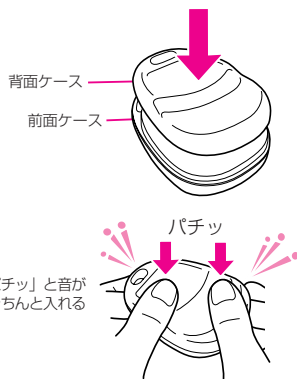
4 新しい電池を用意し、電池を金具の間に滑り込ませます。このとき電池の+面を上にし、人指し指で止まるまで電池を押し込みます。

- 電池を押し込む際には、必ず+極（電池に表記があります）を上にしてください。逆に押し込んだ場合、動作しません。



5 前面ケースに背面ケースを取り付けます。

- 右図のように四隅を「パチッ」と音が鳴るまできちんと入れてください。
- ケースがきちんと入っているか確認します。
- 「パチッ」と音が鳴るまで入らない場合、電池の位置が正しい収納位置にありません。一旦背面ケースを取り外し、もう一度手順 4 からやり直してください。



！ お願い

交換した使用済みの電池は、ショートしないよう、テープなどを電池の+極と-極に別々に貼り付け、絶縁処理をしてください。また電池を廃棄する場合は、自治体の条例などに従ってください。

故障かな？と思ったら

症状と原因	対策
<p>☆勝手にサイレンが鳴る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メインユニットの固定が不十分 ・電源線の接触不良 ・各センサーの感度が高すぎる ・衝撃センサーの感度が強すぎる 	<p>確実に固定してください。 電源線を確実に接続してください。 センサーの感度を絞ってください。 感度を絞ってください。</p>
<p>☆リモコンが利かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同調がずれている ・ラジオ局など無線局が近くにある ・リモコンの電池がない ・リモコンの電池の接触不良 ・バッテリーが弱っている ・水の浸入があった 	<p>再度リモコンの同調をしてください。 (取付販売店に調整を依頼してください) *メインユニットの電源を何度か投入した場合に電源ノイズによりリモコンの同調がずれることがあります。 車の近くに寄って操作してください。 新しい電池に交換してください。 電池を入れ直してください。 新しいバッテリーに交換してください。 お買い求めの販売店に持ち込み修理を依頼することをお勧めします。 *水の浸入による故障は保証期間内であっても有償修理となります。</p>
<p>☆ドアを開けてもサイレンが鳴らない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムをONにしてから5秒以上待っていない ・ドアトリガー線の接続不良 ・パレーモードになっている 	<p>システムをONにしてから5秒以上待ってください。 ドアトリガー線を確実に配線してください。 パレーモードを解除してください。</p>
<p>☆叩いてもサイレンが鳴らない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムをONにしてから5秒以上待っていない ・パレーモードになっている ・車体を揺らしている ・感度が低すぎる ・メインユニットの固定位置が最適でない ・NPC機能が働いている 	<p>システムをONにしてから5秒以上待ってください。 パレーモードを解除してください。 揺れには反応しません。 感度を上げてください。 説明書通りに固定してください。 エンジン始動してNPCを解除してください。</p>
<p>☆オプションセンサーが働かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムをONにしてから5秒以上待っていない ・感度が低すぎる ・テスト方法が違っている ・NPC機能が働いている ・黄色線を常時電源に接続している ・パレーモードになっている 	<p>システムをONにしてから5秒以上待ってください。 感度を上げてください。 各センサーに最適なテスト方法でテストしてください。 (オプション付属の説明書参照) エンジン始動してNPCを解除してください。 黄色線は必ずIG ONで+12Vが供給される線に接続してください。 パレーモードを解除してください。</p>

上記のテストを行なっても正しく作動しない場合は取付販売店へお尋ねください。

加入の前に必ず下記の内容をお読みください。

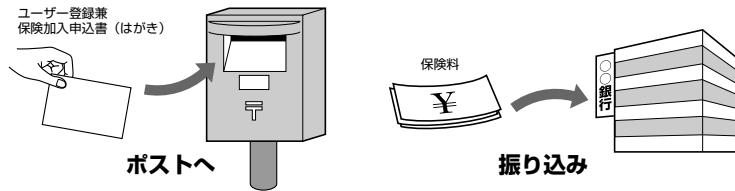
- 保険種目 盗難保険
- 保険対象物 カーオーディオ全般、カーテレビ、カーナビ（外付アンテナは除く）、無線機、ETC（外付部品は除く）
- 保険金額 50万円を上限とし、時価額でお支払い致します。（保険会社査定による）
- 保険期間 ユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）及び保険料の入金が確認された月の翌月1日午後4時から1年間または2年間
- 保険概要 窓ガラスまたはキーシリンダーに破損を受け、保険対象物が盗難にあった場合に限り、保険金をお支払い致します。（破損部分の損害に関しては免責です）
- 年間保険料 保険料の振り込みが必要です。
1年間加入申込の場合、3,000円
2年間加入申込の場合、5,500円

※ユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）は購入後1ヶ月以内に所定の手続きに従って記入、捺印の上ご投函ください。（お客様控えは製品保証書も兼ねていますので大切に保管してください。）

※購入後1ヶ月以内に保険料をお振り込みください。

※車載物盗難保険に加入する場合は必ず申込書の「加入します」と保険対象物にチェックをしてから投函してください。チェックが無い場合は無効となります。

※車両保険との重複支払いは致しません。



注意

- 車載物盗難保険はユーザー登録兼保険加入申込書が返送されていない場合や申込書の「加入します」にチェック、保険対象物にチェックがされていない場合には無効となります。1ヶ月以降に投函・入金されたものに関しても無効とさせていただきますのでご了承ください。また、車載物の盗難、車両盗難などが万一発生しても、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。車載物盗難保険のご不明な点または詳細につきましては、保険加入申込書お客様控え及び本書に記載の損害保険会社までお問い合わせください。
- 同梱のはがきは製品保証書も兼ねていますので大切に保管してください。
- 保険加入申込後の保険期間の変更及び延長はお受け致しかねます。
- 車両盗難及びクレジットカードの被害は免責です。

事故が発生した場合

万一盗難事故にあわれた場合は、速やかに下記の内容をご確認の上、警察及び引受保険会社までご連絡ください。保険金の請求に関して、ご説明申し上げます。

- ①保険契約者名、被保険者名
- ②契約内容
- ③事故発生の日時、場所
- ④事故発生の原因、状況（被害状況のわかる写真を提出していただきます。）
※保険会社アジャスターが確認する場合がありますので、お車を修理する前に必ずご連絡ください。
- ⑤届出警察署名
- ⑥被害物を特定できるもの（対象物写真）（保証書等）
- ⑦加入申込書お客様控え

★保険金をお支払いできない場合

- ①保険契約者、被保険者、保険金受取人、親族等の故意、重度過失による損害
- ②国または公共団体の公権力の行使や戦争その他の変乱による損害
- ③所轄警察署への届出がない場合
- ④窓ガラス破損またはキーシリンダーの破損以外の原因による盗難損害
- ⑤盗難以外の損害（盗難によるき損、汚損はお支払い致しません）
- ⑥保険対象物以外の盗難損害
- ⑦「ホーネット」が正常な使用状態でない場合
- ⑧被保険者以外の事故
※その他盗難保険普通保険約款に従います。
- ⑨保険加入の申込がない場合
- ⑩「加入します」及び「対象物」にチェックが無い場合
- ⑪車両盗難はお支払い致しません

★保険金をお支払いする場合

- ①加入申込書お客様控えが提出された方、及び保険料をお振り込まされた方に限ります。
- ②警察に盗難届が提出され、引き続き1ヶ月以降も発見されなかった場合に限ります。
- ③警察の盗難証明書、及び盗難された保険対象物の保証書もしくはそれに類するものが提出された場合に限ります。

★注意事項

- ・保険加入申込書の全てにご記入のない場合、及び捺印のない場合は保険金をお支払いできないことがありますのでご注意ください。
- ・お客様控えは保険金請求に必要な重要書類ですので大切に保管ください。
- ・尚、保険証券はお客様に発行されませんのでご了承ください。
- ・車両盗難にあった場合には、窓ガラス、キーシリンダー等に破損をうけて、保険対象物が盗難にあったかの確認がとれない為、一切保険金は支払われません。

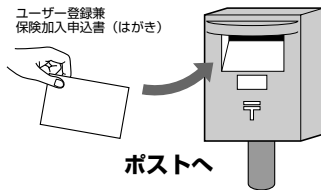
★お問い合わせ先

引受保険会社
〒468-0077 名古屋市中区錦1-20-12 伏見ビル
TEL 052-231-4461 FAX 052-232-2562
朝日火災海上保険株式会社 名古屋支店企業第一チーム

加入の前に必ず下記の内容をお読みください。

- 保険種目 動産総合保険
- 保険対象物 ホーネット 280G
- 保険金額 3万円
- 保険期間 ユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）が確認された月の翌月1日
午前0時から1年間
- 年間保険料 無料

※ユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）は購入後1ヶ月以内に所定の手続きに従って記入、捺印の上ご投函ください。（お客様控えは製品保証書も兼ねていますので大切に保管してください。）



注意

- 見舞金制度はユーザー登録兼保険加入申込書が返送されていない場合は無効になります。1ヶ月以降に投函されたものに関しても無効とさせていただきますのでご了承ください。また、車載物の盗難、車両盗難などが万一発生しても、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。見舞金制度のご不明な点または詳細につきましては、保険加入申込書お客様控え及び本書に記載の損害保険会社までお問い合わせください。
- 同梱のはがきは製品保証書も兼ねていますので大切に保管してください。
- 保険期間の延長はお受け致しかねます。

事故が発生した場合

万一事故にあわれた場合は、速やかに下記内容をご確認の上、警察及び引受保険会社までご連絡ください。保険金の請求に関して、ご説明申し上げます。

- ①保険契約者名、被保険者名
 - ②契約内容
 - ③事故発生の日時、場所
 - ④事故発生の原因、状況（被害状況のわかる写真を提出していただきます。）
- ※保険会社アジャスターが確認する場合がありますので、お車を修理する前に必ずご連絡ください。
- ⑤届出警察署
 - ⑥加入申込書お客様控え

★保険金をお支払いできない場合

- ①保険契約者、被保険者、保険金受取人、親族等の故意、重度過失による損害
- ②国または公共団体の公権力の行使や戦争その他の変乱による損害
- ③保険対象物に内在する瑕疵
- ④保険対象物の自然の消耗、カビ、さび、変質、変色等
- ⑤詐欺、横領が原因で保険対象物が損害にあった場合
- ⑥保険対象物に加工を施した場合、加工着手後に生じた損害
- ⑦保険対象物の電氣的、機械的事故
- ⑧保険対象物の修理、清掃などの作業中の事故
- ⑨保険対象物が地震、噴火、津波、水災などの天災の際に被った損害
- ⑩盗難の場合、所轄警察署への届出がないもの

★保険金をお支払いする場合

- ①加入申込書お客様控えが提出された方に限ります。
- ②保険対象物が車両に取り付けられた状態で盗難にあり、警察に盗難届が提出されても引き続き30日以降も発見されなかった場合に限ります。
- ③車両に取り付けた保険対象物が取り外され、破損された状態で車両が盗難に合った場合に限ります。
- ④保険対象物が車両に取り付けられた状態で、保険対象物が火災、破裂、落雷、爆発にあった場合に限ります。

★注意事項

- ・保険加入申込書に全てご記入のない場合、及び捺印のない場合は保険金をお支払いできないことがありますのでご注意ください。
- ・お客様控えは保険請求に必要な重要書類ですので大切に保管してください。尚、保険証券はお客様に発行されませんのでご了承ください。

★お問い合わせ先

引受保険会社

〒468-0077 名古屋市中区錦1-20-12 伏見ビル
TEL 052-231-4461 FAX 052-232-2562
朝日火災海上保険株式会社 名古屋支店企業第一チーム

アフターサービスについて

- 万が一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理致します。
- 本製品の保証期間はご購入の日から1年間です。
- 保証期間経過後は、修理によって本製品の性能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理致します。本製品の補修用性能部品は製造打ち切り後、最低6年間保存しています。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

- 製品には製品保証書を添付しております。ご購入の際には、必ず製品保証書をお受け取りの上、大切に保管してください。尚、店名、ご購入日、お客様名などの必要事項の記載のないものは保証期間中であっても無効となります。
- シリアル番号は安全確保上重要なものです。ご購入の際にはメインユニットにシリアル番号が表示されているか、また、保証書記載のシリアル番号と一致しているかお確かめください。お客様の安全管理、アフターサービスのため、保険加入をしない場合でもユーザー登録は必ずユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）により郵送にて行なってください。（FAX不可）ユーザー登録がされていない場合にはサポートが受けられない場合がありますのであらかじめご了承ください。車載物盗難保険を希望されない場合は「加入しない」にチェックをしてから投函してください。

修理を依頼されるときは

- 説明書に記載の「故障かな？と思ったら」（P.39）を参考にして、故障がどうかを確認してください。故障とお考えの前に取付販売店または当社カスタマーセンターにご相談ください。当社カスタマーセンターへご相談後に検査依頼をされた場合でも、送料はお客様のご負担となります。
- 修理をご依頼の際は、下記事項を確認して取付販売店へご依頼ください。このとき保証書は必ずご提示ください。

- 1 型式名、型番、シリアル番号
（例：ホーネット280G 5012204321）
- 2 故障の内容
（どのような症状か・どんな時に症状がでるか・いつでもでるか、時々かなど）
- 3 お買い上げ年月日
- 4 お買い上げ店名
- 5 お名前、住所、連絡先電話番号

- 修理時に取り外した不良品は品質改善のため、あしからず当方にて引き取らせて頂きます。
- 購入店が移転・閉店した場合は、お近くのホーネット取扱店までご相談ください。
- 当社では製品の検査・修理時の代品貸し出し等は一切行っておりません。また、修理を依頼されるときは送料、取り付け・取り外しにかかる工賃等の諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

- ホーネットについてのお問い合わせは……

KATO-DENKI

加藤電機株式会社

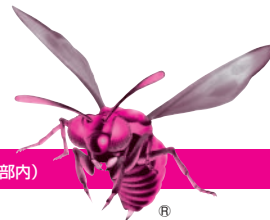
お客様サポートセンター（セキュリティラウンジ本部内）

TEL052-389-5885

FAX052-389-5887

営業時間 月～金 10:00～17:00（土、日、祝日、年末年始等は除く）

※お問い合わせの際は、ホーネットの型式とシリアル番号を確認させていただきますのであらかじめご準備ください。



製品仕様

●電源電圧	DC12V
●平均消費電流（待機時）	約11mA
●平均消費電流（警報時）	約1.3A
●サイレン音圧	約113dB～128dB
●使用周囲温度	約-40℃～+85℃
●メインユニット外形寸法	約62×102×28mm
●メインユニット質量	約88g

販売店



HORNET[®]
Auto Security Systems

「安心と安全を次の世代に」

KATO-DENKI

加藤電機株式会社

<http://www.kato-denki.com>